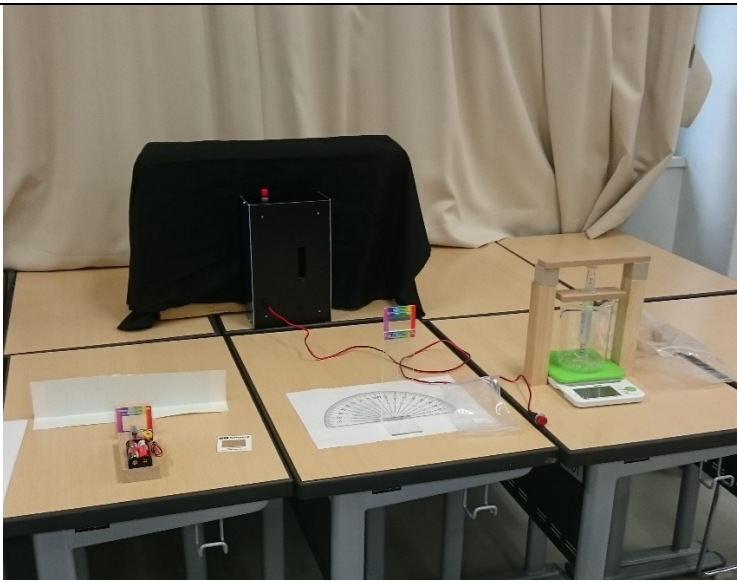


行事／取組名称	科学オリンピックの紹介：物理オリンピックと数学オリンピックを主として		
担当者	近藤泰洋（JPhO）前田吉昭（JMO）JST 理数学習推進部		
開催日時・期間	平成 30 年 7 月 15 日 9 時～16 時	会場	東北大学川内キャンパス
主 催	Natural science	後援	文部科学省他多数
共 催	東北大学、物理オリンピック日本委員会他多数		
協 賛			
概要			
毎年 Natural science 主催で開催されるサイエンスデーに 2014 年から参加、一昨年から数学オリンピック財団と共同で、今年は数学オリンピック財団、JST 理数学習推進部と共同で参加した。今年は物理、数学の他に国際科学技術コンテストとして化学、生物、地学、情報、地理の各科学オリンピックに関するパンフレットの展示を行った。サイエンスデーへの来場者は小学生以下が保護者と共に来る場合が多く、残念ながら高校生は出展者としての参加が主で、当展示場には現れませんでした。 また、来場者の数は記録してありませんが、小学生が多数、中学生は十数名でした。			
参加者	教員	高校生	中学生

報告事項
展示資料として物理では今年迄の物理オリンピックと物理チャレンジの資料と昨年の物理第 2 チャレンジ実験セットを置き、来場者に実験を紹介した。他の展示資料としてジュニアチャレンジを含め、数学オリンピックの資料と、JST としての科学技術コンテストの資料を展示した。来場者は保護者同伴の小学生以下がメインであったが、少数ではあったが中学生と中高教員などが来場し、科学オリンピックに関する関心を高めた。また、小学生などの両親の科学オリンピックへの関心を深めることができたので将来の科学オリンピック参加を高めることができたと思われる。

物理オリンピック、物理チャレンジと数学オリンピックの紹介



2017 年物理第 2 チャレンジ実験セットの展示